

NY マーケットレポート (2015 年 10 月 12 日)

海外市場では、米国市場がコロンブスデーの休日で、為替、債券市場が休場となり、米国の主要な経済指標の発表もないことから、ドル円・クロス円は小動きの展開が続いた。そして、複数の米当局者のハト派的発言が影響して、米国の早期利上げ観測の後退を背景に円買い・ドル売りがやや優勢となり、クロス円も軟調な動きとなった。しかし、全般的に値動きは限定的となり、方向感に乏しい展開が続いた。

2015/10/12 (月)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	120.20	120.27	120.10
EUR/JPY	136.79	136.82	136.51
GBP/JPY	184.65	184.69	184.02
AUD/JPY	88.42	88.49	87.77
EUR/USD	1.1382	1.1385	1.1359

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	120.21	120.10
EUR/JPY	136.93	136.52
GBP/JPY	184.70	184.33
AUD/JPY	88.54	88.33
EUR/USD	1.1397	1.1363

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	休 場	
ハンセン指数	22730.93	+272.13
上海総合	3287.66	+104.51
韓国総合指数	2021.63	+2.10
豪ASX200	5232.87	-46.82
インドSENSEX指数	26904.11	-175.40
シンガポールST指数	3032.11	+33.61

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6371.18	-44.98
仏CAC40	4688.70	-12.69
独DAX	10119.83	+23.23
ST欧州600	361.79	-1.03
西IBX35指数	10246.40	-63.20
伊FTSE MIB指数	22091.27	-166.62
南ア 全株指数	52757.60	-538.04

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	120.02	120.16	119.90
EUR/JPY	136.36	136.67	136.23
GBP/JPY	184.14	184.71	183.95
AUD/JPY	88.33	88.61	88.21
NZD/JPY	80.57	80.93	80.54
EUR/USD	1.1364	1.1381	1.1356
AUD/USD	0.7360	0.7382	0.7347

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17131.86	+47.37
S&P500	2017.46	+2.57
NASDAQ	4838.64	+8.17
その他主要株	終値	前日比
トロント総合	休 場	
ボルサ指数	44314.25	-61.37
ボベスパ指数	休 場	

*カナダ市場はThanksgiving Dayで休場

*ブラジル市場はOur Lady Aparecidaで休場

10/13 経済指標スケジュール
08:01 【英】9月BRC小売売上高
08:50 【日】9月日銀金融政策決定会合・議事要旨
09:30 【豪】9月NAB企業信頼感指数
09:30 【豪】9月NAB企業景況感指数
11:00 【中】9月貿易収支(時間不確定)
14:00 【日】9月消費者態度指数
15:00 【日】9月工作機械受注
15:00 【独】9月消費者物価指数
15:00 【独】9月卸売物価指数
16:15 【スイス】9月生産者輸入価格
16:30 【スウェーデン】9月消費者物価指数
17:30 【英】9月消費者物価指数
17:30 【英】9月生産者物価指数
17:30 【英】9月小売物価指数
17:30 【英】9月生産者仕入価格
17:30 【英】9月生産者出荷価格
17:30 【英】8月ONS住宅価格
18:00 【欧】【独】10月ZEW景況感調査
19:00 【米】9月NFIB中小企業楽観指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1164.50	+8.60
NY 原油	47.10	-2.53
CME コーン	380.75	-2.00
CBOT 大豆	887.50	+1.75

米国債利回り	本 日	前 日
2年債	休 場	0.65%
3年債	休 場	0.96%
5年債	休 場	1.41%
7年債	休 場	1.79%
10年債	休 場	2.10%
30年債	休 場	2.93%

10/13 主要会談・講演・その他予定

(出所:SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 120.12 ユーロ/円 136.66 ユーロ/ドル 1.1379

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6382.02	-34.14	ダウ 先物ミニ	17004	+13
仏 CAC40	4683.53	-17.86	S&P 500 ミニ	2007.25	-0.25
独 DAX	10118.39	+21.79	NASDAQ 100 ミニ	4361.50	+2.00

(出所: SBILM)

NY 市場では、コロンブス・デーのため一部の市場が休場

Columbus Day (コロンブス・デー)

1492 年に北アメリカ大陸にクリストファー・コロンブスが到着したことを記念する祝日。ネバダ州、ハワイ州を除くアメリカ合衆国のほとんどの州で休日となる。コロンブス・デーは、10 月の第 2 月曜日となっている。

21:45

◀ 要人発言 ▶

ロックハート・アトランタ連銀総裁

- ・「リアルタイムで資産バブルに気付くのは困難」
- ・「年内の 10 月か 12 月の FOMC での利上げ決定が適切である可能性が高い」
- ・「慎重に消費動向などを中心に経済指標を見極める必要がある」

22:00

◀ 経済指標の結果 ▶

8 月メキシコ鉱工業生産(季調済/前月比) 0.2% (予想 0.2%・前回 0.2%)

8 月メキシコ鉱工業生産(季調前/前年比) 1.0% (予想 1.0%・前回 0.7%)



22 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17077.81	-6.68
ナスダック	4835.41	+4.98

(出所:SBILM)

23 : 30

《 NY 株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、米国がコロンブス・デーの祝日となり、薄商いとなっていることや、米主要企業の7-9月期決算発表が今週から本格化するのを控えて様子見ムードも強く、主要株価は序盤から小動きの展開が続いた。

ECB 公的部門購入プログラム

10月9日・10月2日・9月25日・9月18日・9月11日・9月4日

公的部門・・・3587.7・3463.2・3378.8・3267.2・3144.7・3014.5

資産担保証券 ABS・133.9・131.5・127.7・120.1・118.6・114.9

カバード債・・・1246.3・1228.0・1202.6・1182.6・1161.1・1122.2
(億ユーロ)

0:45

《 要人発言 》

エバンス・シカゴ連銀総裁

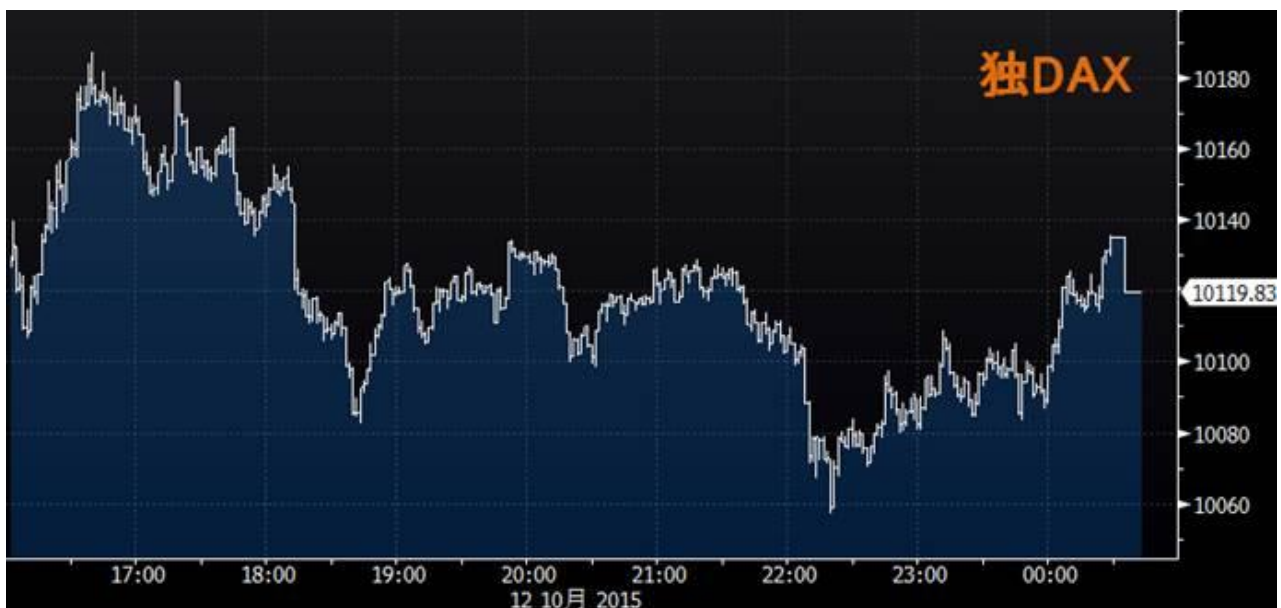
- ・「来年半ばが利上げ開始に最適となおも考える」
- ・「来年末までに 0.25 ポイントが 3 回あるだろう」

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6371.18	-44.98
仏 CAC40	4688.70	-12.69
独 DAX	10119.83	+23.23
ストック欧州 600 指数	361.79	-1.03
ユーロファースト 300 指数	1430.43	-2.24
スペイン IBEX35 指数	10246.40	-63.20
イタリア FTSE MIB 指数	22091.27	-166.62
南ア アフリカ全株指数	52757.60	-538.04

(出所: SBILM)

《 欧州株式市場 》

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。米金融当局が利上げを急がないとの見方が広がったことから買いが出る一方、最近の上昇を背景に、利益確定の売りも出たことから、売り買い交錯する動きとなった。



(出所: ブルームバーグ)

1 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 17130.22 (+45.63)、S&P500 2017.03 (+2.14) ナスダック 4840.62 (+10.15)

《欧州のポイント》

ECB（欧州中央銀行）のクレー専務理事は、量的緩和の拡大や延長について決定するのは時期尚早だとの認識を示した。専務理事はインタビューで「もし何か必要であれば、準備を整える必要がある。ただ、そうした判断を下すのは早すぎる」と発言。「ユーロ圏には着実な回復の勢いがみられる。リスクは外部から来るというのが我々の判断だ」と述べた。

《ポイント》

OPEC（石油輸出国機構）が発表した10月月報によると、世界的な需要増や米国産などの供給減を背景に、2015年7-9月期の石油供給過剰分は日量104万バレルと、前期の日量256万バレルから半分に減少した。

月報によると、7-9月期の世界原油需要は日量9344万バレル（前期は日量9204万バレル）に増加。北米、欧州などが好調だった。一方で非OPEC諸国の供給は米シェールオイルの減産などで日量5682万バレル（日量5747万バレル）に減少した。OPEC産油量は、日量3152万バレル（日量3119万バレル）で、前期とほぼ水準だったため、供給過剰が圧縮された形。

OPECは、2016年、世界需要が伸びる一方で、非OPEC産の供給は減少すると予想。中でも非OPEC産の供給増を牽引してきた米シェールオイル生産の減少傾向は2016年上半期まで続くとした。この結果、2016年のOPEC産原油への需要は日量3082万バレルと、前年から日量約120万バレル増加するとの見通しを明らかにした。

3 : 30

NY金は、中心限月が前日比8.60ドル高の1オンス=1164.50ドルで取引を終了した。

4 : 15

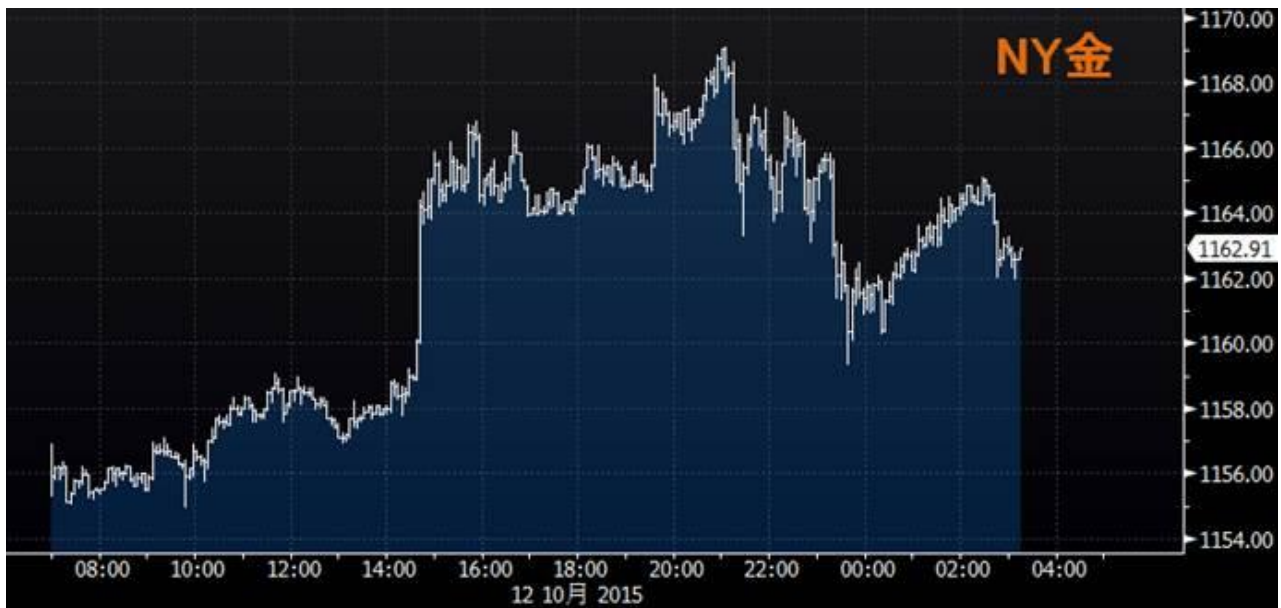
NY原油は、中心限月が前日比2.53ドル安の1バレル=47.10ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1164.50	+8.60
NY 原油	47.10	-2.53

(出所:SBILM)

《 NY 金市場 》

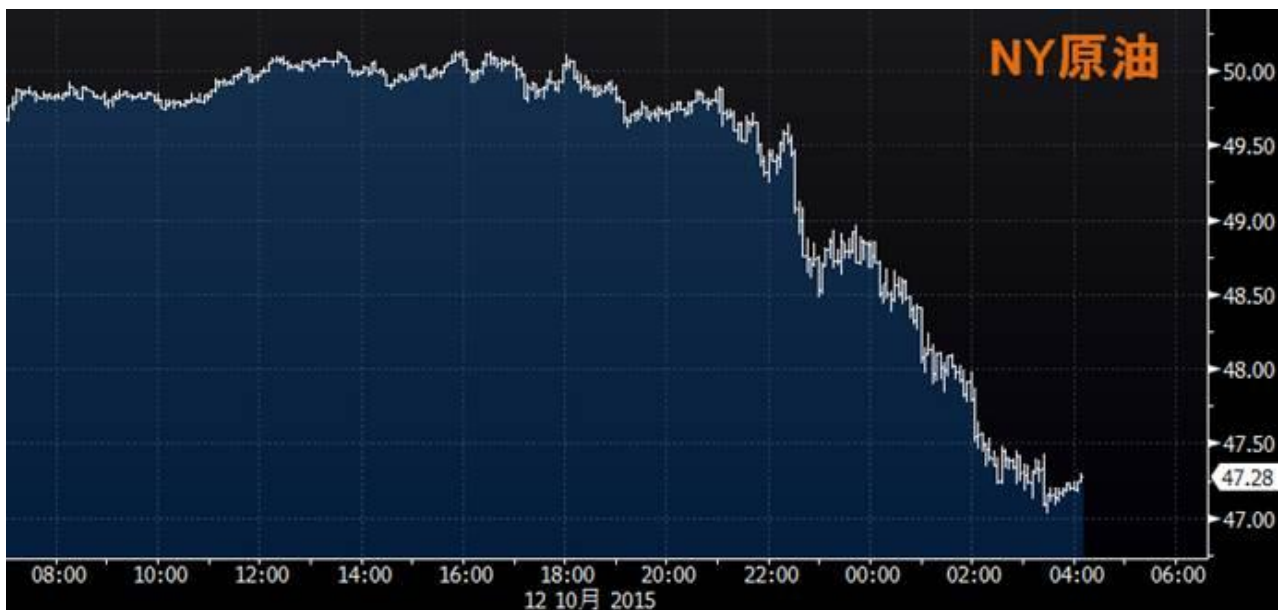
NY金は、米国の年内利上げ観測が後退していることなどを背景に、買いが優勢となった。終値ベースでは、7月8日以来約2ヵ月ぶりに1160ドル台に乗せた。



(出所：ブルームバーグ)

◀ NY 原油市場 ▶

NY原油は、前週の相場上昇を受けて、一旦利益を確定する売りが膨らんだ。また、OPECが発表した月報で加盟国の生産が引き続き増加傾向にあることが示され、需給の緩みを懸念した売りも広がった。



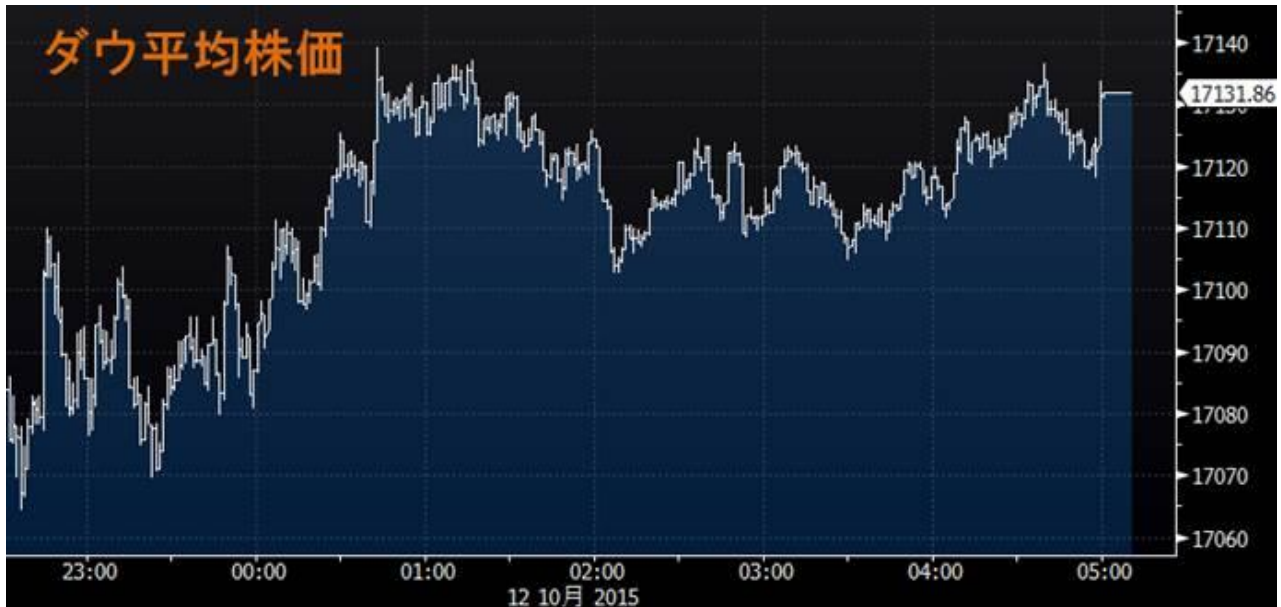
(出所：ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17131.86	+47.37	17139.21	17064.58
S&P500 種	2017.46	+2.57	2018.66	2010.55
ナスダック	4838.64	+8.17	4846.74	4818.17

(出所：SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、米国がコロンブス・デーの祝日となり、薄商いとなっていることや、米主要企業の7-9月期決算発表が今週から本格化するのを控えて様子見ムードも強く、主要株価は序盤から小動きの展開が続いた。



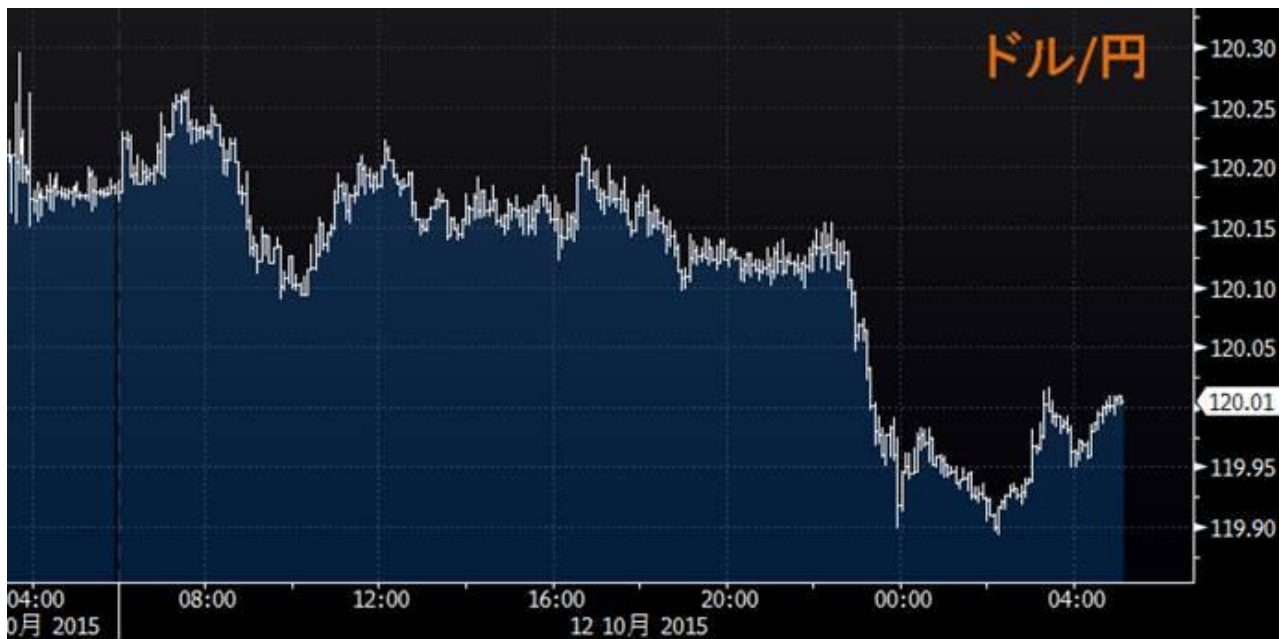
(出所：ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	120.02	120.16	119.90
EUR/JPY	136.36	136.67	136.23
GBP/JPY	184.14	184.71	183.95
AUD/JPY	88.33	88.61	88.21
NZD/JPY	80.57	80.93	80.54
EUR/USD	1.1364	1.1381	1.1356
AUD/USD	0.7360	0.7382	0.7347

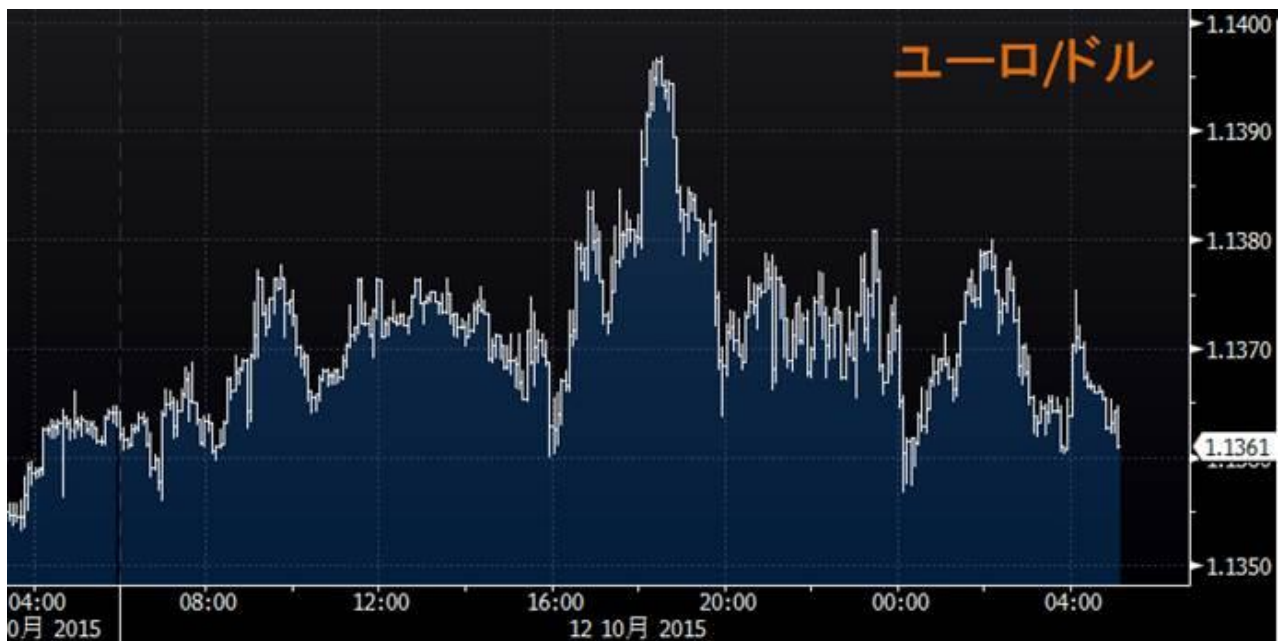
(出所：SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、コロンブス・デーで米国の為替、債券市場が休場となり、材料に乏しい中、ドル円・クロス円は小動きの展開が続いた。その後、米当局者の発言を受けて、円買いドル売りとなり、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。ただ、市場参加者も少なく、値動きは限定的となった。



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。